

JaLC Update



Japan Link Center(JaLC) 2022年12月15日





DOIとは・・・

→講演「世界のDOIの現状」にて解説

- ⇒ <u>Digital Object Identifier</u> とは、コンテンツに割り当てられる PID (Persistent ID:永続的識別子) の一つ。
- ⇒ 対象コンテンツへのリンク(URL)と1:1で紐付けられている 学術コンテンツのマイナンバーのようなもの
- ⇒ 永続的なURLが与えられ、リンク切れを防ぎ、対象コンテンツに確実に到達できる。

DOI prefix DOI suffix

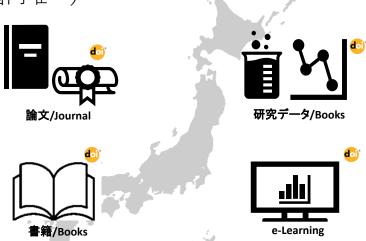
DOIの例: 10.1241 / johokanri.57.936 アクセスする際のURL ⇒ https://doi.org/10.1241/johokanri.57.936

- ISOにより標準化された規格(ISO26324:2012)。
- 各機関固有のDOI prefixと、個々のコンテンツを特定するDOI suffixとを「/」でつないで並べた構成。
- DOI登録機関(RA)によってDOI登録を行う



JaLCについて

- 2012年3月にDOI財団に認定されたDOI登録機関(国内唯一)
- 日本国内の電子化されたコンテンツにDOI を登録 【DOI登録対象コンテンツ種別】 ジャーナル論文、書籍、 研究データ、eラーニングなど



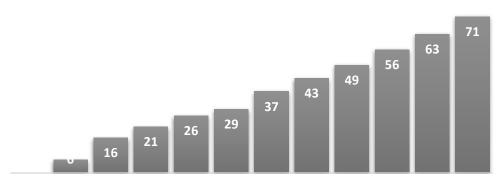
国内学術機関(4機関)が共同で運営
 国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) ※事務局
 国立研究開発法人物質・材料研究機構(NIMS)
 大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立情報学研究所(NII)
 国立国会図書館(NDL)

正会員:71機関、準会員:2,865機関(2022年11月末時点)



JaLCについて

正会員数



2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022

正会員:

直接JaLCのDOI登録サービス を利用している国内の研究 機関、学会、出版社等

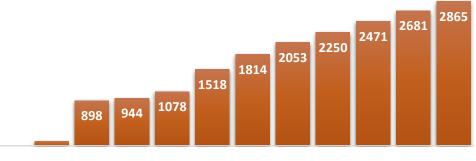
準会員数

準会員:

正会員を通してDOIを登録している国内機関

例)

J-STAGE利用学会 JAIRO Cloud利用機関リポジトリー等



2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022

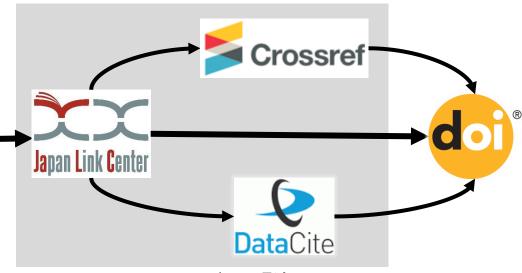


JaLCについて

JalC会員 準会員 準会員 正会員 DOI、メタデータを

JaLCに登録

RA機関

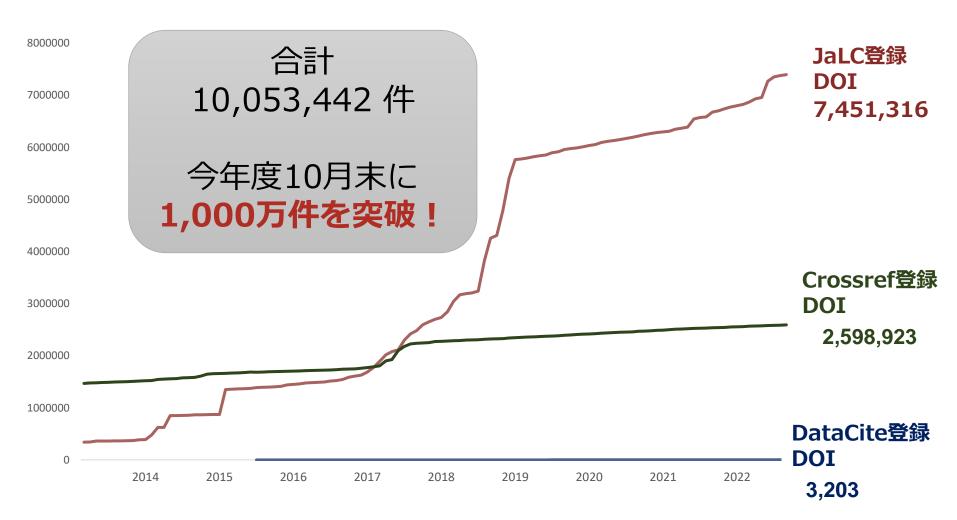


- DOI、URLをDOI財団に登録
- メタデータを管理
- JaLCはCrossref及びDataCiteの会員機関
 - 学術論文・書籍のDOI、メタデータはJaLC経由で Crossrefに登録可能
 - 研究データのDOI、メタデータはJaLC経由でDataCiteに登録可能

→CrossrefやDataCiteについては 講演「JaLCにおける海外連携について」にて解説

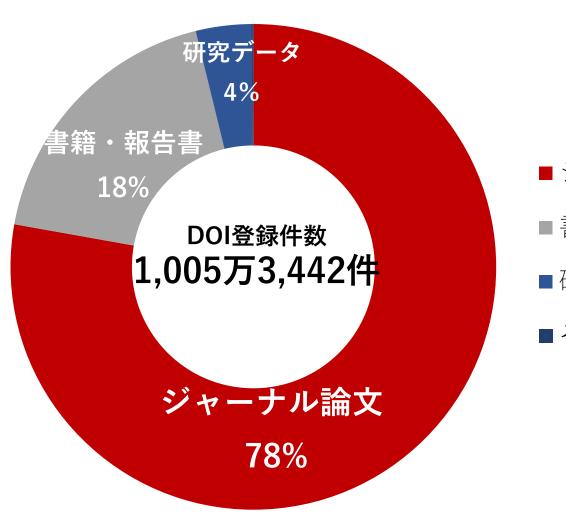


JaLCにおけるDOI登録状況





JaLCにおけるDOI登録状況



■ジャーナル論文 780万件

■書籍·報告書 180万件

■研究データ 37万件

■その他 7,246件

(2022年11月末時点)



抄録登録状况

	2020年度	2021年度	2022年度
JaLCに登録されているジャーナル論文	7,347,130	7,591,854	7,937,343
JaLCに登録されている抄録	2,398,406	2,470,248	2,549,475
抄録ライセンスフラグ「可」抄録	4,758 全抄録の0.2 %	•	44,965 全抄録の1.8%
抄録を登録している正会員	41	44	48

JaLCについて サービス 入会の

JaLCの概要DOIとはメタデータ取り扱いについて

JaLC Webサイト 「JaLCについて」→「メタデータ取り扱いについて」



ORCID連携機能利用状況

ORCID [©]:研究者を対象とした国際的な永続識別子。

ORCID連携(手動): JaLCコンテンツ検索より自身の研究実績を選択し、

ワンクリックでORCIDに業績登録する機能。

ORCID連携(自動): JaLC DOIが付与されたコンテンツを、

研究者の業績情報としてORCIDに自動登録する機能。

(累計)	2020年度	'/	2022年度 (11月末)
JaLCの機能を利用してORCIDに 手動連携された業績数	9,184	15,769	17,871
JaLCの機能を利用してORCIDに 自動連携された業績数	6	21	27
JaLC ORCID自動連携機能利用者数	39	59	67

コンテンツのメタデータにORCID IDを登録することで、自動連携可能になります。 研究者の業績管理負担軽減のため、

JaLCメタデータについて、ORCID IDの登録を推奨します。



ORCID連携方法



JaLC Webサイト 「サービス」 →「その他のサービス」 →「ORCID」

ORCID連携

「<u>こちら</u>」より ORCID連携方法のマニュアルを ご参照ください。

DOIを付与されたコンテンツの作成者(研究者等)を対象としたサービスア

JaLCを通してDOIを登録した論文等に係る書誌情報等を、研究を

JaLCコンテンツ検索を通した手動での登録の他、自身 CALID IDが含まれるJaLCコンテンツを、自動でORCIDへ業績登録するよう設定することもできま

す。

詳細についてはこちらを参照ください。

→講演「JaLCにおける海外連携について」にて解説

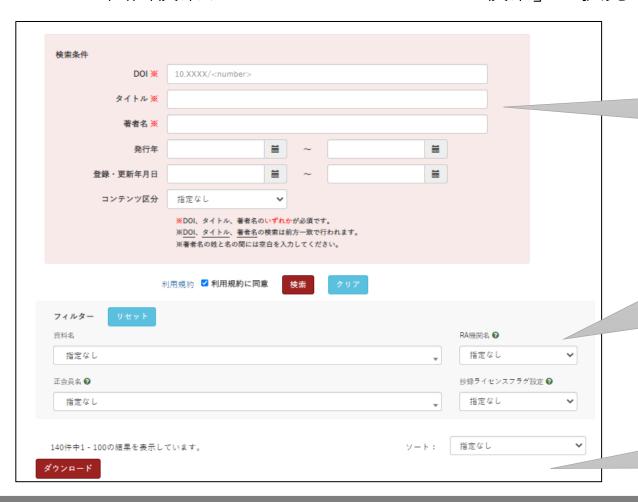


2022年度の取組み事項



昨年度末実施事項(周知) -JaLCコンテンツ検索改修

■ Web画面検索サービス「JaLCコンテンツ検索」の拡充



検索条件に指定できる 項目の拡充

検索結果を正会員やISSN、 RA機関機関等で絞り込 めるソート機能追加

検索結果の一括DL機能 追加



今年度実施事項 -JaLCWebサイト改善

■ JaLC Webサイト改善

JaLCのWebサイトについて、内容・構成等を見直し

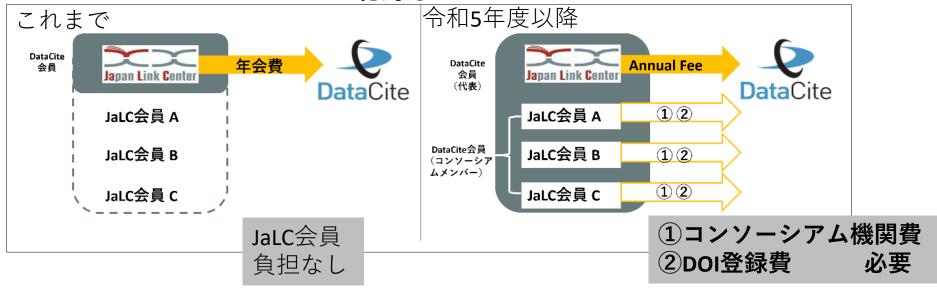




-DataCite

今年度実施事項コンソーシアム化対応

■ DataCite コンソーシアム化対応



※既にJaLCを通してDataCiteを利用している会員には連絡済み

料金詳細については近日、全会員へ公開予定



今年度実施事項 -外部サービスに係る支払い

■ 外部サービスに係る支払いについて

令和5年度4月 施行 ジャパンリンクセンター参加規約 改定版より ジャパンリンクセンター年会費に加え、 CrossrefやDataCite等、 **準会員分の実費についても正会員へ請求** が明記

※正会員のみなさまにおかれましては、ご理解ご協力の程、 よろしくお願いいたします。

ジャパンリンクセンター年会費および外部サービス利用料金に関する手引き(案)

令和 4 年〇月〇日

ジャパンリンクセンター事務局

ジャパンリンクセンター年会費を含めた JaLCにおける料金詳細一覧について 近日、全会員へ公開予定

内容

1. 支払いの時期および方法 (共通)	2
2. ジャパンリンクセンター年会費	3
〈正会員の年会費区分〉	3
〈支払い内容〉	3
3. 外部サービスに係る費用について	4
3-1. Crossref 利用料	4
〈支払い内容・費用〉	4
3-2. DataCite 利用料	5
〈支払い内容・費用〉	5
〈加入初年度請求について〉	5
3-3. 剽窃チェックサービス利用料金	7
〈支払い内容・費用〉	7



今年度実施事項 Japan Link Center _-JaLC REST API 一括ダウンロード

■ JaLC REST APIサービスにおける全データー括提供について

JaLCが保有するメタデータの利活用促進を目的に、

JaLC REST APIサービスで取得可能な全データを一括で提供するサービスを開始。

詳細については下記まで e-mail: info@japanlinkcenter.org



JaLC Webサイト 「サービス」

- →「情報検索・提供サービス|
- →「③メタデータファイルー括提供」

より同様にご案内しております。

メタデータファイルー括提供

JaLCに登録されているコンテンツすべてに係るDOI、書誌データ、URIを圧縮ファイル形式により一括でダウンロードすることができるサービスです。 提供しているメタデータには、DOI、論文タイトル、著者名、出版社名、ISSN、巻、号、開始ページなどが含まれ、RDF/XML形式で構成されています。 出力フォーマットは 🌠 <u>「RDF/XML出力フォーマット」 (PDF: 78KB)</u> から、RDF/XML出力のサンブルは 🔁 <u>「RDF/XML出力サンブル」 (PDF:</u> 261KB) からご確認いただけます。

メタデータは、下記ページよりダウンロードいただけます。

ダウンロードのページ [7]

- ※国立研究開発法人科学技術振興機構のwebページに移動します。
- ※メタデータは圧縮ファイル(tar.qz形式)で提供いたします。解凍してご利用ください。



今年度実施事項(予定)-類似性チェックサービス

■ 類似性チェックサービスの開始について

JaLC利用会員向けとして近日、利用申請受付開始。

本サービスの利用により、意図せぬ剽窃の可能性を未然に防ぎ、論文等のより高い信頼性とクオリティーを確保する。

※以前より案内済みの「剽窃チェックサービス」より名称が変更。

本サービスは米国のTurnitin社が運営するオンラインツール「iThenticate」を、JaLC利用会員向けに提供する形で運用。サービスの対象は、JaLC DOIを登録済み・登録予定のコンテンツに限定。利用を希望する場合は、本サービスの利用規約に同意の上、利用申請書の提出とiThenticateのアカウント登録が必要。(有料)



JaLC Webサイト 「サービス」 →「その他のサービス」 →「類似性チェックサービス」 より順次ご案内いたします。 また「JaLC NEWS」等でもご連絡いたします。



今年度実施事項(予定) -DOI登録マニュアルの改訂

■ 研究データ登録マニュアルにおけるXMLフォーマットガイドの作成

実際にDOI登録ならびにメタデータ入力をされている会員さまよりご意見を頂戴しながら、XMLフォーマットガイドを作成中。定義ファイル(xsdファイル)も公開予定。

※公開となった際には「JaLC NEWS」等にてご連絡いたします。

									45.00				
•	58	実性	348	JALC	URNER	文字程	五十年	株主権	場所の登	81	Dilit	DeleCtor Property	42
7			_	0	-0	-			L-FEFCHMER-MAYERSHIPS		•	•	-
4 I Y	erner processes		_	894	84	-	-	0.000	MRTHALTHYACTOCH・春田する際に設定が必要な事業 エラーの成大法	コンテンクを採用にエラーが発生したとき、保険の名信を経済するかどうかを定めるバラメー	-	-	-
1111	was present		1	864	864			1.04	-9-NWAM				
1	result, redited								前項期等の通知方法	び(国際)を運転するよ。登録処理終了後度もいれば回報者としてだってする。 「で(国際) 国国・を運転すると、レステムの登録・シャモは国際申請却まで持備120分略し、 登録を組得する実践が、一つの利用機関連指し登録がためエームアランスにしておっている。			
Ш			1	***	84	-	-	の 問題 1 非問題(高麗) 2 非問題(API)		送信する。 「2、実際部 APDを選択すると、システムの登録パッチ組織関制時刻まで待機・20分割して 取扱される。レスポンスに含まれる(Ames, 14 (資料 20)を別避難乗りウエストに指定し影響を お手能する。		-	
Ш										2:3はAFT実行したときの小を助			
≭ IIII	anteri destitution			104	214	-	-	12 研究データ	2040/288	ジラエストか必用サーリの事用、TDT: 研用サーリ を指定する。			
∃ ⊔	request bird		- 1	804	014	-		01-登録/更新	リクエスト機能	リウエストが登録を更新の場合、"21"(登録/)更新/を指定する。	•		-
4H5	rily		- 1	0	0	-	-		研究データのアクデータネ体を加入する手業 サステンドを		-	-	-
1	alejd			0	0	7031	100		V-0.114	サイヤロに、AuCLOVキルAMで登録しているエフナンの表表のDDCにできる。このでは、 エンサンツを登録して要し、上がそのDDのプレイ・アンとは、ライマ・人力でも、 マイトログ・デジュをは、AuCLOVキルLEDダイン、アニーが・各種を提出し、「DDD インマンスが乗りませる。AuCLOVキルLEDダイン、タニーが・各種を提出し、「DDD をディンとが対象して、DDDDC・クィフスで概念を行い、検索技術の出来はサインの機を受す 機能することが可能である。		-	
#IIII	coded			-0	- 0		_		20世間日本に関するメリテーサルをできる		_		-
41I		SERVICE STATE OF THE PERSON NAMED IN COLUMN 1							研究データ英葉のレーケンス番号	を経または実施するコンテンジ1つずつシーケンス番号を記載する。シーケンス番号に特別			
Ш			1	0	0	***	30			なフォーマットはなく、"田1" 100 "など (content)ごとに 董多が106.ファイル内で一座であれば 食い。		-	
∓III				-	_0_	101100	200		が出げーかに登録するCOLK	サフィックス新分に大会中の全年の展別はなくDOSRを提供に大会中に金をされます。		alred flor	
7 III	Elle Sel			- 8	- 8	*****	200		ないまのないようです。 有限のないようます事業		-	-	
till	tities.		14	- 8	U	-	-						-
ш	III —	and.	1	A41	ONG		2000	HIDOLD-18-R	10-12 10-12	10030-1事業が23年、前 m. je Q2'。 前 : データセント名、アフトウエア名なども同			Oleste Tue Care Care C
4 III	100		-	0	0	9.8	3000		104	横・データセット名、ソフトウエア名なども同	_		Olasia Turki AND
T III	making Dat		0-1						食物のサブジュケッを含て要素				
3 III	subject.		146	0		48	3000		サブジェクト	サブジェクト、キーワード、分類コード、あるパタリソースを記述するキーフレーズ		ndjed	
ŦIII	III	and a	21	Δ/81	0.92	-	-	9/00/00-1 B M	サブジェクトの記述業務	TORTO (原発の2字字、新 pp. 1g など、 サブジェかに用いた、分類コード表、まるいは素徴表	,		Of admittant Links
1111	III	edject scheme	0-1			***	1000		サブジェケトスキーエ	例 NDC 日本十進分協議」、NDLD4 国立国会協會助件表議目表	la .	nakjestilisheren	-
Ш	III	and area part	0-1			中共東京記号	1000	-	95019FX#-108	サフルストのスキー 山地を投入する。	Ela.	and and a second	Character (100)(ES) His/Adhe geo leatherline, leabjects His/Adness His/
3 III	organizat Dal.		H	4	0				SECURITIES		į		-
4111	ernatur		14	0	- 0	-	-		AMERICA AT A STATE OF THE STATE		-	-	-
		capares		0	0	***		-	***	也成者の原序を担定する物理を記入する。 毎日書名はsepanae***(*、12年、一支人力する。 上北、海田書名(panaenae***)**とすること。(sepanae*****がない後余は、毎回書名をなして登録エテーとなる)	-	-	
≔	111	Spine .	0-1					annual contract	個人/機関サイブ	個人の場合、"person"(個人)を設定する。機関の場合は、"mobile"(機関で設定する。	Ela.	name Type	OuteCteD 整件、Personal 提及)。 Organizational 機能 丁子子(小子外)。
, ,			1.0	- 0	- 0		_	rathus	自成型系列曲で開業		_		Crambolisma WW. T. P. Co. P. S. C.
# III	The same	and the same of th	- 11	AllII	DBZ		- 11	SIDOLD-1386	力は世界の記さまは	HOERI-1 開発の2文字、第1 pp. ja CV 。	-	-	O.1. amajoranofficial LTRP
111	lest jugene		0-1			48	4000	-	在成者(姓)	市成者 (社)を設定する。市成者が機関の場合は設定干美。	21	oresta Narra Sandy Narra	人力がある場合、10-21: oreaterName(こ) 番号級的にて設定 lest, name + ** - Smit, name
٩Ш	fire(,name		1	0	0	48	4000		也成者(名)	個人の場合、作成者(市)を設定する。機関の場合は、機関市を設定する。	21	omatic Name standilane	
₫Ⅲ	arefu .		0-1			68	100		4 D () () ()	H D. W. M.			
4 III	and the second		-			48	100		AUCOUNCES AND A COLUMN TO A CO	R.3. 80.R3	-		
łIII	Filinian		13	- 0	- 0	-	-		THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH		-		
≢IIII		ARREST AND ADDRESS OF THE PERSONS ASSESSMENT OF THE PERSON AND ADDRESS ASSESSMENT ASSESS	-	b	0	FART	_	4	ALCOHOL STORY	READ AND CHERCUS HUNGARD CO.	۴		
4 I I I	Andrew Services	-		40	7507	9.8	9000		THE STATE OF THE S	1003-1 直接的はず、前 m はなど。	23	of the last	
#III	efficient sentifer		14		92	******	200	-			224	All or Mark Stee	-
7111		Spine.						Fundbel 0800	作成者の所英機関のタイプ	FundPartは現在専門してOpen Funder Regulary となっている。			使我のを終がある場合には、※100要先
			84			-	-	SINE PICH NED NEKEMANA MINISSOLD		ONE I - Gallet Research biselfer Database DERI - International Research Research Hermitte ROR I - Research Departation Registry NO - AUX TOP 大学 - 山中田宮本 - Bell SC 機関ロ	234		i市を選択)。以下の責任を行う。 -PundfielCrossed Funder ID
ш						1	1	Other	l .			1	
∓III	III III	salame of	0-1			99 N B 10 10 E	300		DESCRIPTION OF THE PARTY OF THE			a house (P)	-
# II I	Thin year		91	-	- 0	4.0	9000		A STOREST AVER	ラ位耳鳴車			
ŧШ	I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	STREET, ST.		- G	- 6	1207	-		ANTONE MENTAL MARKET MA	日本日から書から日、日本日本日 中間と、下番も、 日の日 - 日本の日本中、美・ロートなど。			-
₹III		tow.	9-1	A:01	D92		-	SIDOLD-188	作品での基準型とのDグタ型 作品でD研究をDF書で考集	HOUSE-I BROOK TO BE IN IN CIT.	_	-	
ŧШ	Francis II		-						有成型の研究をログライを 有成型の研究をロンード	研究者のコードを、予証の構造で指定するフォーマットに使ってテキストで記入する。またペー ススポッカで記入する。			
Ш			146	0		48	300			# CRCD DOS# Mays//emiles 200-1111-222-1223	24	namelalentifler	-
				0		48	200		有威性の研究性の多イブ	(記述者) (PMCB) (OMCB)	24a	namelsien tiller Externa	



3.2.2 url

説明	DOI 名のランディングページの URL						
繰返	1						
文字種	半角英数記号						
文字数	300						

RA 毎の制約事項

登録する DOI の RA	制約事項		
JaLC	必須で指定する。		
DataCite	必須で指定する。		

サンプル

<url>
</ur>



今年度実施事項-新規ストラテジー

■ ジャパンリンクセンター新規ストラテジー・アクション案

「ジャパンリンクセンターストラテジー2017-2022」は今年度をもって、 終了となるため、次期5年に向け、「新規ストラテジー・アクション案」を作成中。

会員の皆様におかれましては今年度春頃、

「**評価シート**」「**アンケート**」にご協力くださり、ありがとうございました。 現在の新規ストラテジー・アクション案について、ご意見がございましたら、 ぜひ<u>イベント開催後のアンケートにてコメント</u>をお願いいたします。

【内容】

「ジャパンリンクセンターストラテジー2017-2022」を下記の通り変更

- 目標として達成できている箇所の見直し 例)ORCID連携 など
- 実現の難しい箇所の削除や見直し
- 今後の5年に新たに必要と思われる項目の追加



今年度実施事項 -新規ストラテジー

新規ストラテジー	新規アクション
1. 国際的な協調を図りつつ、日本における学術リソース、学術環境、言語等に対応した DOI の登録、利活用環境を整備します。	1-1. 日本の学術リソースへのDOI登録インフラ環境を整備します。 1-2.会員への柔軟なDOI登録支援を行います。
2.学術において必要な様々なリソースへのDOI の登録を促進させます。	2-1. 研究者が利用する様々なリソースへのDOI登録のため、メタデータ登録情報の整備を行います。 2-2.ユーザーに対し多様なリソースへのDOI登録の利用促進を行います。
3.DOI やメタデータのオープンな利活用を推進します。	3-1.他のIDサービスとの連携を行い、学術インフラサービスや学術情報サービスとの連携を強化します。 3-2. JaLCにおけるメタデータ検索機能の充実、DOIの利用状況の提供に取り組みます。 3-3. ユーザーの意見を収集し、研究環境の変化に応じたサービス開発を目指します。
4. オープンサイエンスの推進に向けて、研究データの利活用の促進に取り組みます。	4-1. 研究データのDOIに対して、国内外の組織と連携し、研究データ利活用を促進させます。 4-2.研究データ利活用協議会(RDUF)との協力関係をより強化します。
5.DOIを活用する学術コミュニティの活性化に 貢献します。	5-1.D0 活用促進のために、イベント等を通じて、D0 の理解を深めると共に、ユーザー同士のコミュニケーションを促進させます。
6. コミュニティのニーズに応える、透明性の高い持続的な組織運営を目指します。	6-1.D0Iが長期的に運用されていくために、D0I登録を担う日本の学術インフラ機関としてのあり方を検討し、拡充します。
→講演「ジャパンリンクセンタ	ター新規ストラテジー」にて解説